



道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 614

令和3年1月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 小林 勉
定価 20円 (会員の購読料は会費を含む)

8月10日は「道の日」

道路整備を通じて、強靱な国土の構築を!



赤羽一嘉

国土交通大臣

令和3年という新年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
昨年9月に菅内閣が発足し、引き続き国土交通大臣の任に当たることとなりました。本年も国土交通行政に対する皆様の変わらぬご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。
現在我が国は、昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大により社会経済や国民生活へ甚大な影響を受けており、国難とも言える状況に直面しております。加えて、デジタル革命などの推進に



古賀誠

全国道路利用者会議会長

明けましておめでとうございます。九州地方を中心に大きな爪痕を残した一年でもありません。お亡くなりになりました方々に改めてお悔やみを申し上げます。被災された方々にお見舞いを申し上げます。併せて、被災地の復旧・復興にご尽力をいたしている皆様方に敬意を表する所でありま

年頭挨拶

令和3年という新年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
昨年9月に菅内閣が発足し、引き続き国土交通大臣の任に当たることとなりました。本年も国土交通行政に対する皆様の変わらぬご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。
現在我が国は、昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大により社会経済や国民生活へ甚大な影響を受けており、国難とも言える状況に直面しております。加えて、デジタル革命などの推進に

ちろんのことですが、同時に、陸上輸送、物資流通等に、安全で安心できる国民生活の安定向上を期す」という設立趣旨の目的のため、さまざまな運動や事業を展開してまいりましたが、道路整備の現状は、まだまだ道半ばであります。
国土は、この時代に生きる人々だけのものではありません。次世代の人々が強靱な国土に生まれながらに誇りと喜びを持てるように、道路整備を通じて強靱な国土を構築していく時期にあります。

令和3年度道路関係予算決定概要

政府は、令和2年12月21日に、令和3年度予算を閣議決定した。
令和3年度道路関係予算は、2兆655億円(対前年度比1.01)で、令和3年度道路関係予算において、防災・減災、国土強靱化、予防保全による老朽化対策、人流・物流を支えるネットワークの整備、安全安心や賑わいを創出する空間の利活用、道路シフト

【主な新規制度】
◆踏切道改良計画事業補助制度の創設
交通事故の防止と駅周辺歩行者等の交通利便性の確保を図るため、踏切道改良促進法に基づき改良すべき踏切道に指定された踏切道の対策について、計画的かつ集中的に支援する個別補助制度を創設する。

◆高規格幹線道路インターチェンジアクセス道路補助制度の拡充
高規格幹線道路インターチェンジの整備とあわせて

令和2年度「道路ふれあい月間」推進標語
『すくすく道』
『すくすく道』
『すくすく道』

令和3年度道路関係予算総括表

	(国費：億円)		倍率 (A/B)
	R3決定額 (A)	前年度 (B)	
直轄事業	15,994	15,795	1.01
改築その他	10,765	10,675	1.01
維持修繕	4,083	3,945	1.03
諸費等	1,147	1,175	0.98
補助事業	4,554	4,550	1.00
高規格道路、IC等アクセス道路その他	2,152	2,152	1.00
道路メンテナンス事業補助	2,223	2,223	1.00
除雪	113	113	1.00
補助率差額	66	63	1.06
有料道路事業等	106	127	0.83
合計	20,655	20,472	1.01

※道路関係予算合計には、個別補助制度創設等に伴う社会資本整備総合交付金からの移行分があり、社会資本整備総合交付金からの移行分を含まない場合は国費20,477億円(対前年度比1.00)である。
※この他に、防災・安全交付金(国費8,540億円【対前年度比1.09】)、社会資本整備総合交付金(国費6,311億円【対前年度比0.87】)があり、地方の要望に応じて道路整備に充てることができる。
※この他に、東日本大震災からの復旧・復興対策事業として社会資本整備総合交付金(国費77億円【対前年度比0.06】)があり、地方の要望に応じて道路整備に充てることができる。
注1. 上記の他に、行政部費(国費8億円)がある。
注2. 直轄事業の国費には、地方公共団体の直轄事業負担金(3,017億円)を含む。
注3. 前年度の計数には臨時・特別の措置を含まない。
注4. 四捨五入の関係で、表中の計数が一致しないところがある。

(参考)	
【令和3年度】 道路関係予算(通常分) 20,655億円 防災・減災、国土強靱化のための 5か年加速化対策(R2年度補正) 3,605億円	【令和2年度】 道路関係予算(通常分) 20,472億円 防災・減災、国土強靱化のための 3か年緊急対策(臨時・特別の措置) 1,448億円
計 24,259億円[1.11]	
計 21,920億円	

本年は、このように、国土交通省は、本年も「現場主義」を徹底し、諸課題に全力で取り組んでいく所存です。
国民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いするとともに、本年が皆様方にとりまして希望に満ちた、大なる発展の年になりますことを心から祈念いたします。
(国土交通大臣年頭所感より抜粋)

“道路総合システムサービス”企業

ニチレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511代表

【財政融資0.5兆円】
12月8日に閣議決定された「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に基づき、財政融資を活用して、防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保のため、暫定2車線区間における4車線化による機能強化を行う。